

長崎ゆかりの交流会の開催について

1 趣 旨

- (1) 首都圏の企業、団体等への観光・特産品情報の発信や意見交換
- (2) 首都圏の企業や経済人・文化人等との人脈形成や交流を深めることにより、
様々な形で県業務への活用を図る
- (3) 首都圏における長崎県応援団との交流

2 日時・会場

- (1) 令和7年11月12日（水）17時00分～20時00分
17：00～ 講演
18：30～ 懇談会
- (2) 八芳園（東京都港区白金台1-1-1）
講演 1階 「波光（はこう）」
懇談会 1階 「満月（まんげつ）」

3 出席者数

約400名

- ① 長崎ゆかりの在京経済人、誘致企業、物流企業、旅行エージェント、
マスコミ関係者 等
- ②官界
- ③各国大使館関係者 等
- ④国会議員、県議会議員、市町長 等

4 講演

場所：八芳園 1階「波光（はこう）」

時間：17時00分～18時15分

(1) 講演 (17:00～17:40)

登壇者

①Red Capital 株式会社 代表取締役

(県産業振興アドバイザー) 片田江 舞子 氏

②CIC Institute ディレクター

(一般社団法人スタートアップエコシステム協会副代表理事)

名倉 勝 氏

内 容：スタートアップの最先端及び長崎の現状についてのトークセッション

(2) 県政PR (17:45～18:15)

○「新しい長崎県」の実現 長崎県知事 大石賢吾

○世界遺産・日本遺産10周年/大型スポーツイベントPR

長崎県文化観光国際部長 伊達 良弘

5 懇談会

時間：18時30分～20時00分

場所：八芳園 1階「満月（まんげつ）」

(1) 開 会

(2) あいさつ

(3) 来賓紹介

(4) 乾 杯

(5) 歓 談 ※長崎県産の食材を使用した料理や県産酒を提供

(6) 中締め

(7) 閉 会

6 展示品

- (1) 『長崎和牛』、『長崎四季畑』、『長崎俵物』、『長崎県の魚愛用店』、『特産品新作展』
- (2) 『九州新幹線西九州ルート』
- (3) 『ながさき移住サポートセンター』
- (4) 『長崎県の離島振興』、『西海国立公園 70 周年』
- (5) 『世界遺産・日本遺産』、『長崎県美術館』、『長崎歴史文化博物館』、『長崎県文化基金』
『ONE ANSWER』、『ながさきの観光情報』
『V・ファーレン長崎、長崎ヴェルカ』、『ツール・ド・九州2026』、『長崎ミュージックマラソン』
- (6) 『長崎玉緑茶』、『長崎県産酒』
- (7) 『長崎の変』、『ながさき未来応援ポケモン「デンリュウ」』、『県広報媒体紹介』
- (8) 『こども未来応援基金』、『企業版ふるさと納税』
- (9) 『長崎県の「推し魚」』